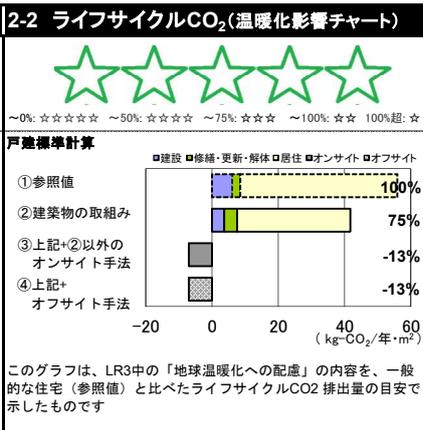
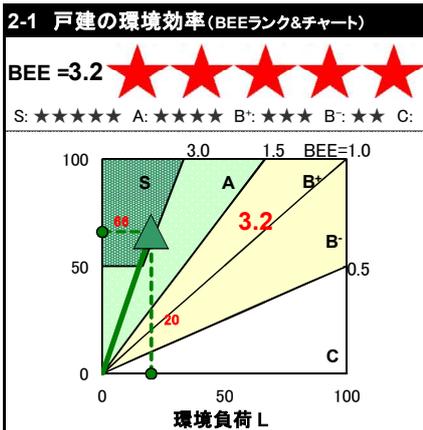
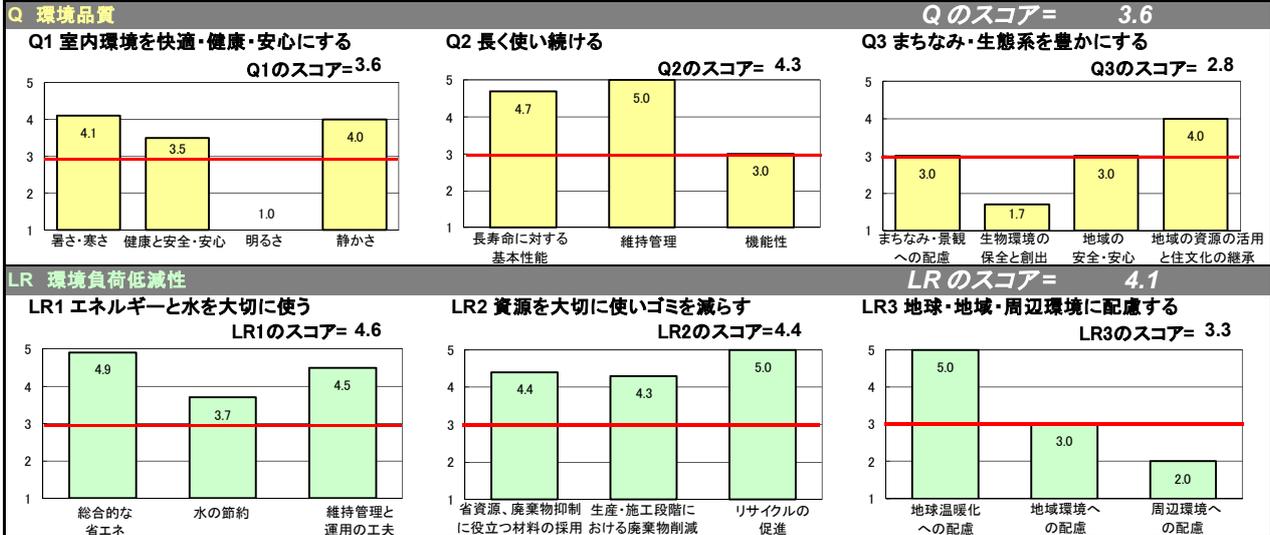


1-1 建物概要			仕様等の確定状況			1-2 外観		
建物名称	吉野一戸建て分譲住宅		建物の仕様	確定				
竣工年月	2022年11月 予定		持ち込み家電等	仮				
建設地	福岡県大牟田市		外構の仕様	確定				
用途地域	第一種住居地域		<備考>					
用途地域	第一種住居地域							
省エネルギー地域区分	6地域							
構造・構法	木造・在来工法		評価の実施日					
階数	1		作成者			圓佛 明		
敷地面積	217 m ²		確認日			2022年6月27日		
建築面積	86 m ²		確認者			圓佛 明		
延床面積	84 m ²							
世帯人数	4							



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
建物の基本的な性能(耐震性、断熱性、劣化対策、維持管理性)を向上させることを重視して計画しました。そこに高効率設備機器、再生可能エネルギー(太陽光発電)を組み合わせ、省資源化や周辺環境への配慮を行いLCCM住宅としました。		
Q1 室内環境を快適・健康・安心にする 外皮平均熱貫流率はHEAT20 G2水準を満たす断熱性能としました。また、夏期の日射遮蔽や通風を促す計画にするとともに、高効率冷暖房設備、換気設備を導入することで、省エネルギー性と快適な温熱環境に配慮しました。	Q2 長く使い続ける 長期優良住宅の認定を受けており、維持保全計画をもとに定期的なアフター点検を行い、住宅履歴情報の登録・保全・管理を行います。	Q3 まちなみ・生態系を豊かにする 構造躯体に地域の山林から算出される木材を活用しています。また、周辺のまちなみや景観に対して調和がとれるよう、外観、配置、植栽計画等に配慮しました。
LR1 エネルギーと水を大切に使う 高断熱の躯体に高効率設備を採用することで、再生可能エネルギーを除くエネルギー削減量を37%(BEI 0.33)としました。太陽光発電システムを設置してLCCM住宅を実現しました。またHEMSを設置して消費エネルギーを確認できるよう配慮しました。	LR2 資源を大切に使いゴミを減らす 構造躯体は合法木材を使用します。また、外装材・内装材には、省資源・廃棄物抑制に取り組まれている製品を積極的に採用しました。	LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する 基礎コンクリートに高炉セメントB種を使用して環境負荷低減に配慮しました。また、敷地の透水性確保や地域の自生種(ヤマボウシ)を植樹し、周辺環境に配慮しました。